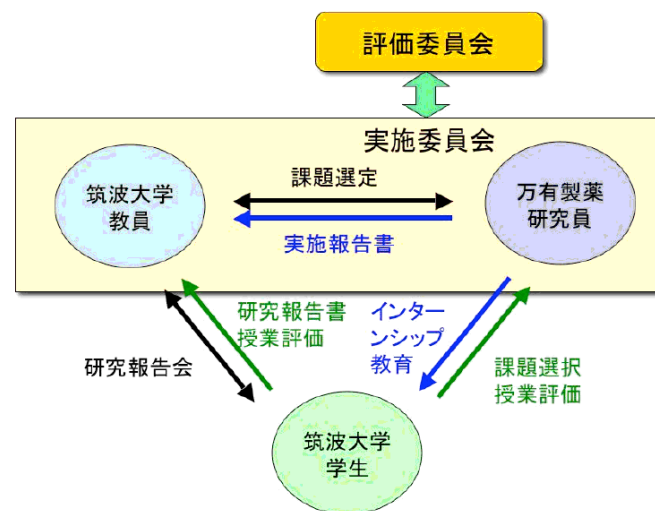
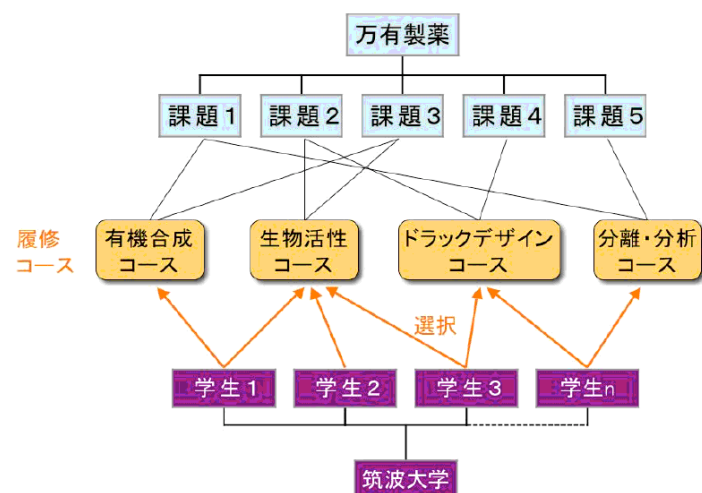




大学と企業とで育てる創薬化学高度人材

- 育成したい人物像:「創薬化学の最先端技術と企業論理を備えた高度専門人材」
- 現状の大学院化学教育では扱わないが、創薬化学企業における研究では必須である課題の実践的なトレーニングを実施
- 創薬化学の開発研究が概観できるよう、いくつかの課題を組み合わせた複数の履修コースを設定



平成 18 年度実施概要

平成 18 年 6 月 9 日 第 1 回講義

平成 18 年 6 月 16 日 第 2 回講義

講師など：深見、大嶽、相良（万有製薬）、新井、山本、木越（筑波大）
学生に対する実施説明

一般的なインターンシップの意義、概要を実例を用いて講義するとともに、万有製薬株式会社の概要説明とインターンシップの実施要領を説明した。

平成 18 年 7 月 11 日～8 月 11 日 インターンシップ実施

参加学生：6 名

有機合成コース 2 名

ドラッグデザインコース 2 名

分離分析コース 2 名

参加希望学生を 3 コースに配属し、4 週間の実習を行った。

平成 18 年 1 月 26 日 第 1 回インターンシップ事後指導

平成 19 年 1 月 27 日 第 2 回インターンシップ事後指導

講師など：木越

インターンシップでの実習内容を報告するとともに、それらをまとめ発表するためのポスターを作製した。

平成 19 年 2 月 2 日 公開講演会「企業と大学の創薬研究」

講演 3 件

インターンシップ実験ポスター発表 3 件

参加者 91 名

企業と大学で行われている創薬関連研究の最先端に関わる講演を聴くとともに、インターンシップ実習のポスター発表を行った（ポスター参照）。

平成18年度文部科学省派遣型人材育成共同プラン
大学と企業とで育てる創薬化学高度人材
企業と大学の創薬研究

第9回キンカつくばサロン

ジョイントシンポジウム

2月2日(金) 12:50~
筑波大学総合研究棟B棟 公開講義室(B0110)

12:50~13:00 新井 達郎 数理物質科学研究科化学専攻長 挨拶

13:00~14:00 三輪 佳宏 筑波大学大学院人間総合科学研究科 講師

「動物個体での蛍光イメージングによる薬物動態解析」

14:00~15:00 藤江 昭彦 アステラス製薬株式会社 醗酵研究所
主席研究員

「微生物産物からの創薬研究」

15:00~15:30 インターンシップポスター発表

15:30~16:30 袖岡 幹子 理化学研究所 主任研究員
「細胞内情報伝達を制御する分子をめざして」

16:30~17:30 第9回キンカつくばサロン

話題提供: 上村 大輔 名古屋大学大学院理学研究科 教授
「切れ味のよい天然有機分子を求めて」

17:45~ 懇親会(第2学群食堂)

問い合わせ先 数理物質科学研究科 教授 木越 英夫

Tel: 029-853-4313 (内線4313)

E-mail: kigoshi@chem.tsukuba.ac.jp